

社会

第1学年

育成を目指す資質・能力

【思考力】【主体性】【自らへの自信】

「アフリカ州 ～チョコレートから見えてくるもの～」

【単元の概要】

雄大な自然と豊かな鉱産資源があるにもかかわらず、アフリカ州ではおもな生産品にたよる貿易の在り方が経済成長を阻んでいることを、チョコレート教材として探究していきます。複数の資料からの読み取り情報を関連付けるのに知識構成型ジグソー法を用います。そして、限られた作物や資源の生産と輸出によって成り立っているモノカルチャー経済の抱える課題の解決に向け、チョコレート消費国である私たちにできることをチョコレートメーカーに向けて提案するパフォーマンス課題に取り組み、自分とのつながりで捉えられるようにします。

◆単元の目標

モノカルチャー経済を主題として設定し、アフリカの資源、産業や貿易の状況、人々の生活の様子や外国との結び付き等について追究することを通して、アフリカの地域的特色を理解するとともに、アフリカ州の経済成長のために何が必要で、自分たちがどう関わっていけばよいかを考え、提案することができる。

◆単元の計画（全6時間）

【課題の設定（2時間）】

- ・アフリカ州には様々な歴史的建造物や豊かな鉱産資源があること、私たちが食べるチョコレートの原料の多くがアフリカで作られていることやチョコレートの消費量が増加しカカオ生産が消費に追い付かない現状を写真資料等から捉える。日本のGDPに比べ、アフリカ州全体でのGDPが日本の1/2に満たないことから、疑問を引き出し、「豊かな資源があるのに、なぜアフリカ州は豊かではないのか。チョコレートが消えてしまわないためにどうすればいいのか。」という単元を貫く追究課題を設定する。

【資料の収集、整理（1時間）】

- ・設定した課題を追究するため、知識構成型ジグソー法を用いる。ガーナと日本の主な輸出品のグラフの比較、カカオ豆の国際価格の推移グラフ、ガーナの貿易相手国を示すグラフ、カカオ農園で働く子供たちの文章資料という4種類の資料を読み取り、同じ資料を担当するグループで読み取り内容を吟味する。

【考察、分析（1時間）】

- ・各資料担当が読み取った内容を生活班に戻って交流し、アフリカ州の国々が豊かになることを阻むものは何なのかについて、4つの資料を関連付けて考察し、整理する。限られた生産品にたよるモノカルチャー経済がアフリカの発達を阻害する要因の一つであることに着目し、アフリカ州がモノカルチャー経済から脱出し、児童労働をなくすにはどうすればいいのかについて投げかける。

【表現（1時間）】

- ・アフリカ諸国の取組やフェアトレード（農作物や製品等を適正な価格で取引すること）に関わる英語の教科書内容を紹介し、カカオプラン（カカオ農家等への支援）など新たな取組を始めたチョコレートメーカーの事例を取り上げた後、チョコレート消費国である自分たちのできることを考えるパフォーマンス課題に取り組み、消費者だけでなく、カカオ生産者の立場も考えたアイデアを考案する。

【まとめ、振り返り（1時間）】

- ・アイデアを交流し、ルーブリックを用いた自己評価及び、仲間のアイデアに学ぶ視点での相互評価をする。
- ・アイデアを整理し、チョコレートメーカーに向けて提案する。
- ・学習内容や学習活動の振り返りを行う。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	3	番組形式で伝えよう～故郷（魯迅 竹内好訳）～
	3	小方版 青春文学館～作品のよさを伝えよう（「形」菊池寛）～
社会	2	世界から見た日本の資源・エネルギーと産業
	2	日本の開国から時代の特徴をとらえよう
数学	1	変化と対応、平面図形
理科	1	気体の発生と性質
	3	炭素の循環
保健体育	1	器械運動（マット運動）
	2	武道（柔道）
総合的な学習の時間	1	地域を知る～地域の自慢を発信しよう（地域編）～
		地域を知る～私・僕のプロフェッショナルを紹介しよう～
	2	地域とかがわる～地域で職場体験をしよう～
		地域とかがわる～地域の自慢を発信しよう（修学旅行編）～
	3	地域に貢献する～地域を活性化するために～
地域に貢献する～「ふるさと大竹」の未来を創ろう～		

小方中学校「課題発見・解決学習」HP アドレス

<http://members.fch.ne.jp/ogata.jh/kyouiku.html#manabi>